

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：商工費 項：商工費 目：工鉱業振興費

事業名 ヘルスケア産業海外展開支援事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 新産業・エネルギー振興課 成長産業係 電話番号:058-272-1111(内 2935)

E-mail: c11353@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 3,745千円 (前年度予算額:3,745千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,745	0	0	0	0	0	0	0	3,745
要求額	3,745	0	0	0	0	0	0	0	3,745
決定額	3,745	0	0	0	0	0	0	0	3,745

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

県では、成長分野である「ヘルスケア(医療福祉機器)」産業の総合的な支援を実施している。この分野においては、県内製造業が自動車や航空機産業で培った高度なものづくり技術を活用した、新規参入・事業拡大が期待されている。

これまで、ものづくり企業による医療福祉機器の開発及び国内販路開拓を中心に支援してきたが、近年では、さらなる事業拡大を目指し、海外市場に関心を示す企業が現れてきた。しかしながら、地方の中小企業が単独で海外メーカー等の認知を得るには非常に壁が高く、相当の時間と労力を要しているのが現状である。

そこで、県内ものづくり企業が、できるだけ効果的に海外取引の糸口を掴み、同時に海外展開のノウハウを身に付けていくことができるよう、行政の支援を強化する必要がある。

(2) 事業内容

世界中の医療機器メーカーや代理店、医療従事者等が集まる有望な海外展示会のジャパンパビリオン内に県がブースを確保し、世界的に評価が高い日本品

質であることを追い風に、県のものづくり産業の高い技術力を直接海外メーカー等へアピールするとともに、出展企業による個別のビジネスマッチングの支援を行う。

(3) 県負担・補助率の考え方

「岐阜県成長・雇用戦略」に位置付けた、成長産業分野における企業支援事業であり、積極的に継続して推進する必要がある。

(4) 類似事業の有無

- ・医療福祉機器産業以外を対象とした海外展開支援事業

((公財)岐阜県産業経済振興センターによる航空宇宙産業や地場産業等
を対象とした海外展開支援事業)

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	42	出展企業選定評価員謝金
旅費	306	職員旅費、費用弁償
需用費	1	会議費
役務費	150	通信運搬費
委託料	760	通訳手配等
使用料及び賃借料	112	展示会入場料等
負担金、補助金及び交付金	2,374	展示会小間代
合計	3,745	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県成長・雇用戦略」では、医療福祉機器分野を成長産業分野と位置付け、当該分野の規模拡大を推進してきた。

(2) 国・他県の状況

大規模な海外展示会において自治体ブース等を確保し、企業の出展を支援
・東京都、福島県、横浜市、さいたま市、浜松市 等

(3) 事業主体及びその妥当性

本事業は、県とものづくり企業が連携することにより、海外での企業の与信力を効果的に高めることを目的としているため、県が実施することが妥当である。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 5年程度をかけ県内ものづくり企業の海外での与信力、認知度を着実に高めるとともに、企業に海外展開のノウハウを蓄積し、事業拡大を目指す。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H30)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
海外展示会等出展 支援企業数（累計）	0社	2社 (累計)	6社 (R1-R3累計)	8社 (R1-R4累計)	10社 (R1-R5累計)	20%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	「Arab Health 2021 ジャパンパビリオン」の出展支援候補者を公募し、審査会により2社を選定したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により展示会が令和3年度に延期されたため、令和2年度の出展支援は取り止めとなった。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・ 事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
<p>(評価) 3</p>	<p>県内ものづくり企業は、これまでに医療福祉機器の開発及び国内販路開拓を中心に事業拡大の努力をしてきたが、近年では、さらなる事業拡大を目指して海外市場に関心を示す企業が現れてきた。しかしながら、地方の中小ものづくり企業が単独で海外メーカー等の認知を得るのは非常に壁が高く、相当の時間と労力を要しているのが現状である。そのため、本事業により県が支援する必要性は高い。</p>
<p>・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） <small>3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：まだ期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
<p>(評価) 1</p>	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響による展示会の延期により出展支援が予定通りに実施できなかった。</p>
<p>・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
<p>(評価) 2</p>	<p>日本貿易振興機構（ジェトロ）と連携しながら、海外見本市の選定や出展支援候補者の公募を実施している。</p>

(今後の課題)

<p>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 単年度では、海外での与信力、認知度を高める効果の即効性は期待できないため、一定期間の事業実施（積み重ね）が必要である。</p>

(次年度の方向性)

<p>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 次年度以降も、県内企業の認知度を高め、海外展開のノウハウを蓄積するため、海外展開支援を継続実施する。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	

